

令和 8（2026）年度

学習院大学大学院 博士前期課程（秋期）

人文科学研究科・史学専攻

入学試験問題

9：00～10：00 外国語

10：20～12：20 日本史・東洋史・西洋史

（以上のうちから 1 科目）

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏名	
試験科目	日本史 【試験時間】10:20～12:20		備考	問題解答用紙 (10) 枚中 (1) 枚目		採点欄	

I. 日本史における権威と社会について、特定の時代に絞って、具体的な事例に沿って論じなさい。

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏名	
試験科目	日本史		備考	問題解答用紙		採点欄	
	【試験時間】10:20～12:20			(10) 枚中 (2) 枚目			
Ⅱ. 次の①～④のなかから 2 つを選び、それぞれ 5 行以上で説明しなさい。 ①大宰府 ②惣・惣村 ③近藤重蔵 ④日中戦争							

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏名	
試験科目	日本史	【試験時間】 10:20～12:20	備考	問題解答用紙 (10) 枚中 (3) 枚目	採点欄		

Ⅲ 次の1～4の問題のうち、一問を選んで解答しなさい。

1 次の史料を読んで左記の設問に答えなさい（解答は次の頁を用いなさい）。ちなみに、宝亀四年は西暦七七三年である。

太政官符 民部省
収献四天王寺田心班給位田并伯姓口分事
合田一百七十町 国解一卷

右、得播磨国解僞、部下飾磨郡草上駅子中臣大分等百八十人訴辞僞、駅子徭役異公戸民、上下公使一日無間、不論日夜、不障風雨、貧窮伯姓口分田外更無余財、而依民部省去神護景雲三年六月廿八日符、收伯姓口分田、献入四天王寺、其代田遥授比郡、無便往作、衙売佃少、伯姓亡源莫不由斯、望請献所授比郡田還授家边旧田於寺無損為民有息、仍举患状、請国処分者、国司檢察所訴有理、民之疾苦不敢不申、仍具事状、謹請官裁者、被右大臣宣僞、奉勅宜遣彼国守正四位下佐伯宿祢今毛人、令班給者、省宜承知、准勅施行、符到奉行、
従五位下守左少弁小野朝臣石根 左大史正六位上兼行豊後員外介安倍志斐連東人
宝亀四年二月十四日

『大日本古文書』編年文書、二十一卷、二七四～二七五頁より

〔設問〕

- a 史料文中に見える「飾磨郡草上駅子中臣大分等百八十人訴辞」の内容が引用されているのは、どこからどこまでの範囲にあたるか。始めの四文字と終わりの四文字をそれぞれ記しなさい。
- b 線の部分を、現代語訳しなさい。
- c 線の部分を、漢字仮名交じり文に書き改めなさい。句読点は適宜判断して付し、漢字にはふりがなを付しなさい。
- d 線の部分を、現代語訳しなさい。
- e この太政官符の中で問題となっていることの歴史的背景について、太政官符の内容と関連させながら説明しなさい。

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻		受験番号		カナ 氏名	
試験科目	日本史 【試験時間】 10:20～12:20	備考	問題解答用紙 (10) 枚中 (4) 枚目		採点欄			

a 始めの四文字

終わりの四文字

b

c

d

e

※太線わく内は必ず記入してください。

希望研究科 人文科学研究科 博士前期課程		希望専攻 史学専攻		氏名	カナ
試験科目 日本史		備考	問題解答用紙 【試験時間】 10:20～12:20		
		考	(10) 枚中 (5) 枚目	氏名	

2. 次の史料は九条兼実の日記『玉葉』建久元(一一九〇)年十一月九日条のうち、「頼朝卿参内事」と頭書された部分の記事である。宮内庁書陵部が翻刻・刊行した九条家本『玉葉』からとっている(『図書寮叢刊 九条家本玉葉 十二』二五六・二五七頁)。
源頼朝と後白河上皇との関係は平家滅亡後に起こった源義経事件で悪化していたが、前年文治五(一一八九)年閏四月に義経が滅亡し、奥州征討で九月に藤原泰衡が討たれたことから改善したようだ。頼朝は、この記事の直前十一月七日に入洛し、この日十一月九日に後白河上皇・後鳥羽天皇・摂政九条兼実らと対面した。
この史料に関わる設問一～四に答えなさい。
(解答は次のページに記し、最初に対応する設問の番号を記しなさい。)

(前略)今夜、頼朝卿初参、先参院、其後参内、於昼御座有召、西簀子給円座一枚、余候長押上、用陪膳円座、小时起座、於鬼間、与頼朝卿調談、此夜被行小除目、頼朝被任大納言也、雖辞推而任之云々、
謁頼朝卿、所示之事等、依八幡御託宣、一向奉帰君事、可守百王云々、是指帝王也、仍当今御事、無双可奉仰之、然而、③當時法皇執天下政行、仍先奉帰法皇也、天子ハ如春宮也、法皇御万歳之後、又可奉帰主上、當時モ、全非疎略云云、又下官辺事、外相雖表疎遠之由、其実全無疎簡、深有存旨、依恐射山之間、故示疎略之趣也云々、
③又天下遂可直立、当今幼年、御尊下又餘算猶遙、頼朝又有運者ハ、政何不反淳素哉、當時、偏奉任法皇之間、万事不可叶云々、所示之旨、太甚深也、
又云、④義朝逆罪、是依恐王命也、依逆雖亡其身、彼忠又不空、仍頼朝已為朝大將軍也云々

語彙

「昼御座」…内裏清涼殿に設けられている天皇の玉座

「西簀子」…「昼御座」の室外の濡れ縁。天皇と対面する公卿の着座位置。

「長押上」…「昼御座」の描かれている室内。

「鬼間」…「昼御座」の設けられている部屋の東に設置された、天皇の側近たちの詰め所。女官や摂関が入室する。

「万歳」…貴人の死を指す語。

「射山」…上皇の御所、転じて上皇その人を指す語。

「下官」…貴族が自分を指して用いる謙称。

〔設問一〕 傍線部①を書き下し文にしなさい。

〔設問二〕 傍線部②を現代語訳しなさい。

〔設問三〕 傍線部③を現代語訳し、兼実が「所示之旨、太甚深也」と記したのはなぜか、思うところを記しなさい。

〔設問四〕 傍線部④は、源義朝が平治の乱で滅亡した理由は二条天皇の意思に従ったからだ、という意味のようだ。平治の乱は、後白河上皇の院政を停止して天皇親政をしたいと望んだ二条天皇の意思によって起こったというのである。その父義朝の忠義の結果として自分が「朝大將軍」になれたのだと言う頼朝の発想について、鎌倉幕府をどのように評価するのかという観点から、思うところを述べなさい。

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号	氏名	
試験科目	日本史 【試験時間】10:20～12:20	備考	問題解答用紙 (10) 枚中 (7) 枚目	採点欄		

3 つぎの史料は、弘化三年十月三日に出された京都所司代の上申書である。この史料を読み、〔設問〕1～4に答えなさい。なお、解答は、次のページに記しなさい。

近年異国船時々相見候趣風説内々被聞食候、雖然文道能修武事、全整候御時節、殊ニ海边防禦堅固之旨、是又兼々被聞召候而御安慮候得共、近頃其風聞^①屢彼是被為懸叡念候、猶此上武門之面々(中略)神州之瑕瑾無之様精々御指揮候而、彌可被安宸襟候、此段宜致沙汰旨、先達而被仰聞、関東へ相達候処、則右之趣及言上候間、其段御達可申旨、年寄共ヨリ申越候事、

③ 異国船之儀、文化度之振合モ有之候二付、差支無之事柄ハ近來之模様粗申進候様ニハ相成間敷哉、其譯内々被及言上候ハ、却而御安慮之御儀ニモ可有之哉、猶私宜勘考候様被成度、仍被及御内談候趣、関東へ相達候処、異国船近頃渡來之旨趣、別紙ヲ以テ申越候間、文化度之振合ヲ以程能取計候様ニト年寄共ヨリ申越候二付、則御付へ相達置候事、

『孝明天皇紀 第一巻』吉川弘文館、一九六七年、二五五、二五六頁)

〔設問〕

- 1 傍線部①に振り仮名を振りなさい。
- 2 傍線部②を、主語などを適宜補いながら、現代語訳しなさい。
- 3 傍線部③を、主語などを補いながら、現代語訳しなさい。
- 4 当該期の対外関係について、論じなさい。

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻		受験番号	カナ 氏名	
試験科目	日本史 【試験時間】 10:20～12:20		備考	問題解答用紙 (10) 枚中 (8) 枚目	採点欄		

1

2

3

4

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科		志望専攻	史学専攻	受験番号	氏名	
試験科目	博士前期課程	日本史	備考	問題解答用紙 (10) 枚中 (9) 枚目	採点欄		
【試験時間】10:20～12:20							

4. 次の書簡史料を読んで、以下の設問に答えなさい。解答は、次の問題解答用紙 10 枚目に記しな
よう。

前略

陸軍大佐井上光君之帰国するニ托し此一行差出申候
日清間開戦之今日ニ方リテハ生等刀筆之官者黙居シテ国家之運厄ヲ我軍ノ勝敗ニ帰する之外致方
無之候処開戦前英清間ニ綱繆セル温厚ナル友義ヲ冷淡ナラシメ及英政府ヲシテ我ニ不利なる
intervention ヲ底止セシメ同時当国及大陸之各新聞ニ着手いたし候等已往ニ亘ル云々并ニ将来韓
国及清国ニ関スル措置之要領等右井上大佐へ内話いたし置候間御引見之上親敷御聞取可被下候要
するニ我ニシテ露ニ抗シ清ヲ籠絡センニハ英独総テ我友ナリ反之露ニ与ミシ清ヲ圧セントなれハ
啻ニ世界之戦争燃上候而已ならず四五十艘之英艦忽焉東洋ニ集リ一大事相生可申候猶勝敗之模様
ニ由リ云々外相江電信ヲ以差出口可申遣候間予め御含置可被下候草々敬具
二十七年八月七日

井上伯梧右
在龍動 周蔵

〔設問〕

- (1) この書簡は何年に出されたものか、西暦で答えなさい。
- (2) この書簡の差し出し人の姓と、その役職を書きなさい。
- (3) 傍線部に句読点を加えて、かつ全部ひらがなに読み下しなさい。
- (4) この史料の内容を要約しなさい。

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 秋期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏名	
試験科目	東洋史 【試験時間】 10:20～12:20		備考	問題解答用紙 (5) 枚中 (1) 枚目		採点欄	

I. 大学院で研究したいと思うテーマについて、もっとも重要だと思う史料を一つ挙げ、なぜ重要だと思うのか、自由に論述しなさい。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no text or other markings on the paper.

※太線わく内は必ず記入してください。

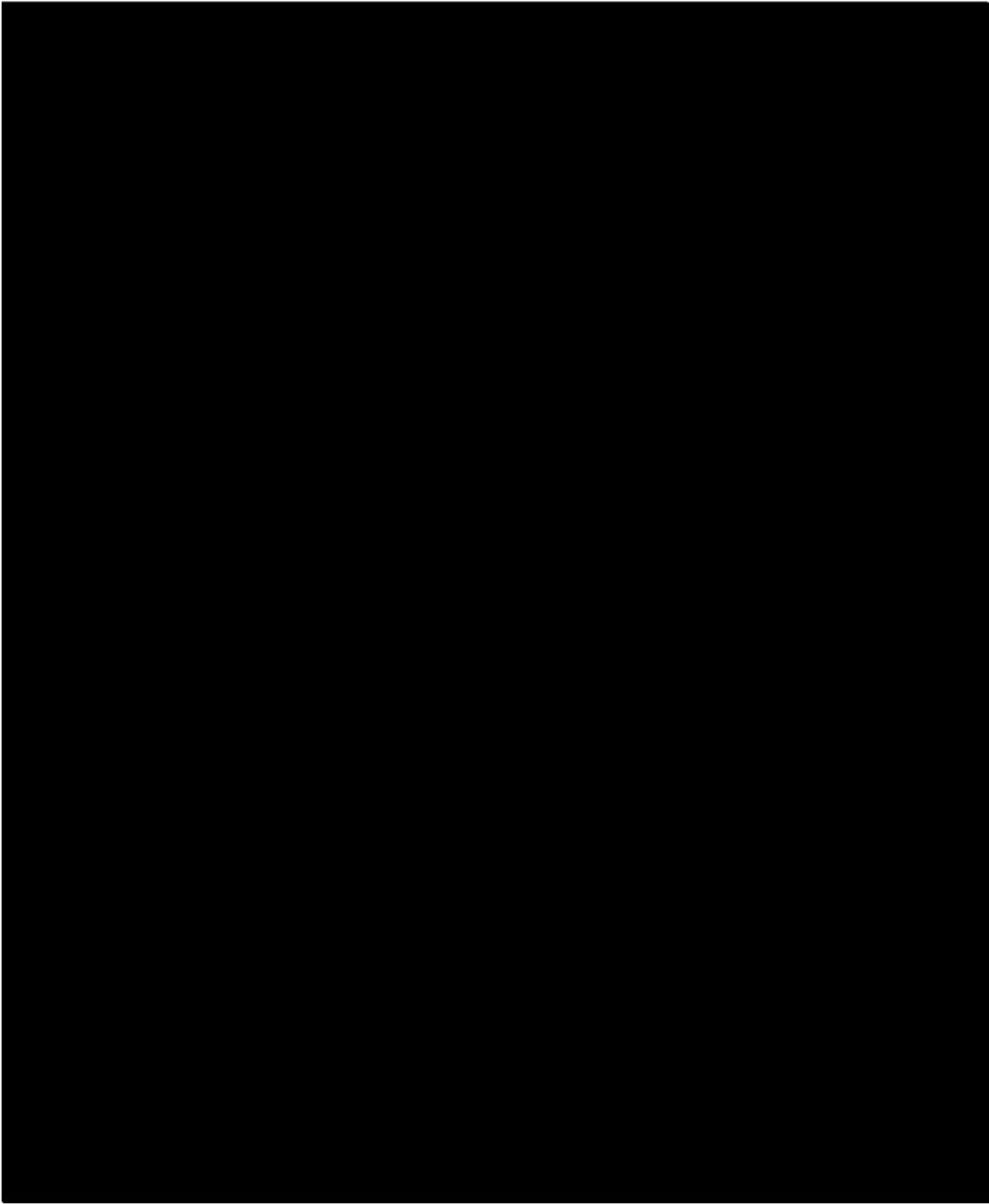
志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏名	
試験科目	東洋史		備考	問題解答用紙		採点欄	
	【試験時間】 10:20～12:20			(5) 枚中 (2) 枚目			
Ⅱ. 次の (1) ～ (4) のなかから 2 つを選び、3 行以上で説明しなさい。なお、 各解答の冒頭に、選んだ語の番号を付しなさい。 (1) 商鞅 (2) 春秋三伝 (3) 張居正 (4) 皇朝経世文編							

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏名	
試験科目	東洋史 【試験時間】 10:20～12:20		備考	問題解答用紙 (5) 枚中 (3) 枚目		採点欄	

Ⅲ. 次の A・B の文章から 1 つを選び、①～③の傍線部分を現代日本語に訳しな
さい。解答は 5 枚中 5 枚目に記入しなさい。なお、古代史を専攻しようとする
者は A を、明清・近代史を専攻しようとする者は B を解答すること。

A



程大昌『続考古編』より

※太線わく内は必ず記入してください。

B

B

〔清〕王慶雲『石渠餘紀』より

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 秋期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

[illegible]

2026年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 秋期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏名	
試験科目	西洋史 【試験時間】 10:20～12:20		備考	問題解答用紙 (4) 枚中 (1) 枚目		採点欄	

I. 歴史上の社会を一つ取り上げ、経済的観点からその社会の特徴を論じなさい。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏名	
試験科目	西洋史		備考	問題解答用紙		採点欄	
	【試験時間】 10:20～12:20			(4) 枚中 (2) 枚目			
Ⅱ. 次の 1 ～ 3 のすべてを歴史的に説明しなさい。解答に際しては、設問の番号を冒頭に記しなさい。 1. ディアドコイ 2. 叙任権闘争 3. 帝国主義							

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏名	
試験科目	西洋史		備考	問題解答用紙		採点欄	
	【試験時間】 10:20～12:20			(4) 枚中 (3) 枚目			
Ⅲ. この文章は <i>The Oxford Companion to Military History</i>, edited by Richard Holmes, Oxford University Press, Oxford, 2001 の一部である。この文章を読み全訳しなさい。解答は別紙（4 枚中 4 枚目）に書きなさい。							

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 秋期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	史学専攻	受験番号		カナ	
						氏名	
試験科目	西洋史 【試験時間】10:20～12:20		備考	問題解答用紙 (4) 枚中 (4) 枚目		採点欄	